

加

賀

市

加賀市DATA

人口:62,720人  
面積:306.00km<sup>2</sup>  
市の木:スギ  
市の花:ハナショウブ  
市の鳥:カモ  
※加賀市HPより令和5年10月1日現在

加賀市

※掲載の情報は取材時のものです。お出かけの際はあらかじめご確認ください。  
※ご紹介記事の休日は、GW・夏期・年末年始・冬期等を省略しています。また、入館料等は大人1名の料金のみ記載していますのでご了承ください。



加賀橋立重要伝統的建造物群保存地区

赤瓦の屋敷はステータスの象徴

加賀橋立 北前船主集落 ●かがはしたてきたまえんしゅしゅうらく

江戸期から明治にかけて北前船での交易が盛んで、船主が巨万の富を得ていたという橋立地区。今でも往時の面影が残る赤瓦の屋根や船板を利用した板壁、福井から運ばれた笏石の石垣や階段など、豪勢な邸宅が見られる。

☎0761-72-7888  
(加賀市文化振興課)  
住 加賀市橋立地区 P 30台



2階のカフェでは九谷焼の器で一服できる

世界に誇る九谷焼の名品に出会う

石川県九谷焼美術館

●いしかわけんくたにやきびじゅつかん

石川県の伝統工芸、九谷焼を専門に展示。青絵、色絵五彩手、赤絵金襴手の絵付け様式ごとに展示室を設けており、その特徴や成り立ちなどを分かりやすく学べる。併設の喫茶では九谷焼の器でティータイムも楽しめる。



古九谷や再興九谷など数々の名品をじっくり鑑賞したい

☎0761-72-7466 住 加賀市大聖寺地方町1-10-13  
料 入館560円 時 9時~17時(入館は~16時30分)  
休 月曜(祝日の場合は開館) P 32台

色彩豊かな五百羅漢がずらり!

全昌寺 ●ぜんしょうじ

羅漢堂に安置された517体の五百羅漢像が有名。江戸末期に京都の仏工・山本茂佑によって制作されたもので、鮮やかな色彩が施されている。元禄2年(1689)に松尾芭蕉が立ち寄ったことでも知られ、境内には句碑が立つ。

☎0761-72-1164 住 加賀市大聖寺神明町1  
料 拝観500円 時 9時~17時 休 無休 P 20台



松尾芭蕉と弟子の曾良が宿泊し、境内には句碑もある



羅漢像がぎっしりと並ぶ羅漢堂は一見の価値あり

片山津温泉

湯を見下ろす、片山津温泉の守護寺

愛染寺 ●あいぜんじ

片山津温泉の守護寺で、ご本尊は薬師瑠璃光如来。加賀藩前田家の安産祈願所とされていた由緒ある寺です。護摩堂には縁結びの仏である愛染明王を祀っています。人気の一心絵馬は、中央にしっかりとハートをはめ込む縁結びの絵馬。

☎0761-74-0169  
住 加賀市片山津温泉11-3-5  
料 時 境内自由 P 10台



赤いハートの木型に願いごとを書き、決まった方向から絵馬にはめ込む



愛染寺参道の石段を上がるとハートの中に本堂が



柴山湯に面して立ち、白山を遠望する喫茶も併設

片山津が生んだ雪博士を紹介

中谷宇吉郎雪の科学館

●なかやうきちろうゆきのかかくかん

片山津出身で、世界で初めて人工雪を作ることに成功した中谷宇吉郎博士。資料やパネルで博士の人物像や業績を紹介するほか、ダイヤモンドダストなどの実験コーナーもあり、雪や氷の不思議について楽しく学べる。



雪の結晶の仕組みを分かりやすく解説

☎0761-75-3323 住 加賀市潮津町イ106 料 入館560円  
時 9時~17時(入館は~16時30分) 休 水曜(祝日の場合は開館) P 30台

柴山湯に面して立つモダンな建物

片山津温泉総湯

●かたやまづおんせんそうゆ

湖面を望む湯の湯と木々を眺める森の湯がある、片山津温泉の共同浴場。72℃で湧き出す湯は無色透明で、泉質はナトリウム・カルシウム-塩化物泉。ガラス張りの開放感たっぷりの併設のカフェでは、コーヒーやスイーツでひと息つける。

☎0761-74-0550 住 加賀市片山津温泉乙65-2 料 入浴490円  
時 6時~22時(カフェはHPで要確認)  
休 無休(臨時休館あり)、カフェは木曜休 P 50台



柴山湯の水面と一体化したかのような湯の湯



全面ガラス張りのシャープな外観

全

個性豊かな温泉地と藩政期に育まれた豊かな文化が息づくまち

国からの観光客で賑わう温泉郷としての顔を持つ加賀市。一方で、加賀藩の支藩であった大聖寺藩の城下町として発展した歴史もあり、さまざまな文化が育まれました。その代表格といえば、やはり九谷焼。石川県九谷焼美術館では加賀が生み出した九谷焼の歴史をひもとくとき、その魅力を感じることが出来ます。城下町の西南にある丘陵の裾には7つの寺院と1つの神社からなる山ノ下寺院群があり、季節の移ろいを感じながらの散策がおすすめです。ここは城下の防衛のために寺院を集めたところで、松尾芭蕉と弟子の曾良が立ち寄った全昌寺などが藩政時代の歴史を静かに物語ります。また海へと足を向ければ北前船で栄えた加賀橋立北前船主集落があり、国の重要な伝統的建造物群保存地区に指定された町並みの散策もおすすめです。

温泉地は3つあり、霊峰白山を映す柴山湯のほとりに広がる片山津温泉、湯の曲輪(がわ)とよばれる風情ある町並みが広がる山代温泉、鶴仙溪に代表される豊かな自然に恵まれた山中温泉と、それぞれ個性豊かな温泉地には総湯をはじめとした立ち寄り湯があり、気軽に温泉を楽しむのがうれしいところ。山海の幸にも恵まれた加賀はグルメも魅力で、冬の力二料理には定評があります。

せせらぎと新緑を  
愛でながら一服

### 鶴仙溪・川床

●かくせんけい・かわどこ

山中温泉の名所として知られる鶴仙溪。4~11月の期間限定で、あやとりはしのもとに川床がオープンし、道場六三郎レシピのスイーツに加賀棒茶が付いた川床セット600円を楽しめる。飲食物の持ち込みOKで、席料のみでも利用できる。



料亭明月楼で予約した二段弁当3,000円を味わうこともできる

☎ 0761-78-0330(山中温泉観光協会)

住 加賀市山中温泉河鹿町あやとりはしのもと

料 席料300円(加賀棒茶付き)※アルコールの持ち込み不可

時 9時30分~16時 休 4月~11月の期間中無休(メンテナンス、悪天休業あり)

P あやとりはしのもと駐車場利用20台



大聖寺川と豊かな自然を望む特等席だ

## 山中温泉



春ほのか。3月~4月限定。桜型の最中に桜花や蝶などが詰め込まれている

可愛さあふれるキュートな和菓子

### 御菓子調進所 山海堂

●おかしちょうしんじょさんかいどう

明治38年(1905)創業の老舗和菓子店。季節ごとに登場する「そっとひらくとー」シリーズが人気。最中を開くと愛らしい干菓子が彩りよくぎっしり並び、思わず笑みがこぼれる。店内ではもなか作り体験も可能。季節の上生菓子も評判だ。

☎ 0761-78-1188 住 加賀市山中温泉湯の本町ク-8

時 9時~17時(日・木曜は~13時) 休 火曜 P 2台

森の中の  
隠れ家カフェ

### 東山ボヌール

●ひがしやまぼぬーる

黒谷橋のそば、森の中に静かにたたずむカフェ。かつて旅館だった建物をリノベーションし、窓いっぱい広がる鶴仙溪の自然美を楽しめる。みずみずしい溪谷を望む店内は居心地抜群。ランチメニューは和牛を煮込んだビーフシチューライスセット1,700円のみで、柔らかな国産牛が口の中でほぐれて美味。

☎ 0761-78-3765

住 加賀市山中温泉東町1-ホ19-1

時 10時~16時(ランチは要予約)

休 木曜 P なし



肉がほろりとやわらかいビーフシチュー



時間がゆったりと流れる店内から森を望む



うっそうとした林に囲まれて立つ

無色透明で肌にさらり、  
芭蕉も愛した名湯

### 山中温泉総湯 菊の湯

●やまなかおんせんそうゆきくのゆ

かつて松尾芭蕉が山中温泉の湯を気に入り、9日間滞在したと伝わる。市民の社交場ともなっている共同浴場では、そんなお湯を気軽に楽しめる。男湯と女湯が別棟になっており、まるで寺院のような建物も風情がある。

☎ 0761-78-4026 住 加賀市山中温泉湯の出町 料 入浴490円

時 6時45分~22時 休 第2・4火曜 P 30台

男湯、女湯とも立って腰まである深い浴槽が特徴

北大路魯山人が過ごした場所

### 魯山人寓居跡いろは草庵

●ろさんじんぐうきょあといろはそうあん

陶芸や書画などの芸術に類まれなる才能を発揮し、美食家としても知られた北大路魯山人。大正時代、山代温泉に約半年滞在した建物が公開されている。魯山人が宿の刻字看板を彫った仕事部屋や展示室で彼の足跡をたどりたい。

☎ 0761-77-7111

住 加賀市山代温泉18-5

料 入館560円

時 9時~17時(入館は~16時30時)

休 水曜(祝日の場合は開館)

P 20台



魯山人が宿の看板などを彫っていた仕事部屋



庭を望むロビーではお茶のサービスも

## 山代温泉

九谷焼の絵付け体験にチャレンジ

### 九谷焼窯跡展示館

●くたにやきかまあとんじかん

九谷焼の名窯として知られる吉田屋窯。文政9年(1826)から昭和15年(1940)まで使われていた登り窯跡が公開されている。館内では絵付け体験3,300円~や、ろくろ体験4,400円~を楽しめるほか、地元作家の作品を販売。

☎ 0761-77-0020 住 加賀市山代温泉19-101-9

料 入館350円 時 9時~17時(入館は~16時30分)

休 火曜(祝日の場合は開館) P 30台



九谷五彩の絵具を使って絵付けする



明治時代に流行したステンドグラスがステキな古総湯

名湯・山代温泉の今昔を堪能

### 山代温泉 古総湯 ●やましろおんせん こそうゆ

温泉街の中心部に2つの総湯があり、注目は明治19年(1886)に建てられた総湯を復元した古総湯。拭き漆の壁や九谷焼タイル、ステンドグラスなど細部まで再現し、浴槽だけのシンプルな造り。石けんもシャンプーも不可だ。

☎ 0761-76-0144 住 加賀市山代温泉18-128

料 入浴500円(総湯・古総湯共通700円)

時 6時~22時(2~2月は7:00~21:00) 休 無休 P 50台



国指定史跡の九谷磁器窯跡

NEW!

加賀野菜のさつまいもをモンブラン仕立てに

### Monta-Yu ●モンターユ

山代温泉の中心、古総湯のすぐ近くにスイーツ店がオープン。加賀野菜の五郎島金時をモンブラン仕立てにしたテイクアウト専門の芋スイーツ店。目の前でつくる絞り立てモンブラン700円は映えること間違いなし。みやげには焼き芋モンブランがおすすめ。

☎ 0761-71-0257

住 加賀市山代温泉18-108-2

時 9時30分~17時

休 木曜 P 5台



2023年9月20日オープン



注文が入ってから目の前でモンブランが完成